

リオ五輪の選手と競技に関する調査

[調査期間 2016年7月26日～29日 / 全国1万人直前調査]

■日本代表全選手（335人）について

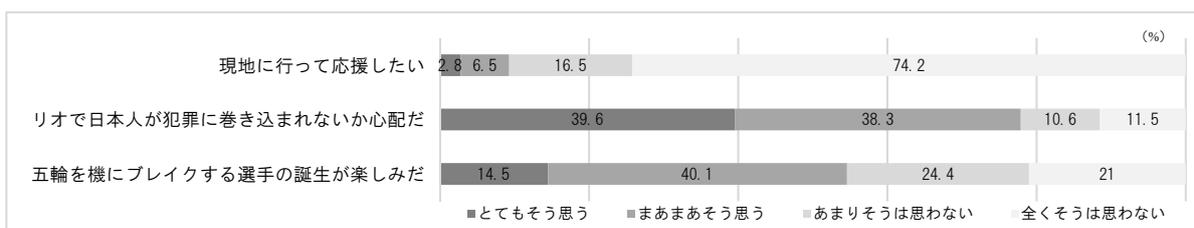
知名度			注目度		
*日本代表全選手（335人）を選択肢として、「知っている」と回答された比率。（複数回答）			*「知っている」選手の中で、「特に注目している」と回答された比率。（20人まで）認知者内での注目度を算出。		
順位	選手名 ※敬称略	%	順位	選手名 ※敬称略	%
1位	内村 航平 (体操)	69.4%	1位	内村 航平 (体操)	77.6%
2位	吉田 沙保里 (レスリング)	64.5%	2位	錦織 圭 (テニス)	72.1%
3位	福原 愛 (卓球)	58.8%	3位	吉田 沙保里 (レスリング)	71.9%

金メダル予想			ブレイク指数		
*「知っている」選手の成績予想において「金メダル」と回答された比率。認知者内での金メダル予想を算出。			*「認知者内メダル予想率」-「認知率」により算出。（データの信頼性を確保するため、認知率2.5%以上の選手を対象）		
順位	選手名 ※敬称略	%	順位	選手名 ※敬称略	pt
1位	内村 航平 (体操)	70.5%	1位	羽賀 龍之介 (柔道)	34.2pt
2位	吉田 沙保里 (レスリング)	65.3%	2位	池江 璃花子(競泳)	30.4pt
3位	白井 健三 (体操)	49.0%	3位	高藤 直寿(柔道)	29.7pt

■リオ五輪の競技について

視聴したい競技	順位	競技名	%
	1位	体操男子・団体	45.5%
	2位	競泳男子	41.1%
	3位	体操男子・個人	38.0%
	4位	陸上男子トラック	37.6%
	5位	競泳女子	36.3%

■観戦・意識調査について



■この資料に関するお問い合わせ先
産業能率大学 企画広報部企画広報課

電話：03-3704-9040 / E-mail: koho@hj.sanno.ac.jp

産業能率大学スポーツマネジメント研究所（所長：情報マネジメント学部教授 中川直樹）は、8月5日に開幕するリオ五輪に関し、日本代表全選手（335人）の知名度やメダル予想、視聴したい競技などを尋ねる調査を実施しました。調査の設計や分析は、同研究所の小野田哲弥研究員（情報マネジメント学部准教授）が担当しています。調査は7月26日から29日までの4日間、インターネット調査会社を通じて実施し、20代から60代の1万人から回答を得ました。

調査の結果、「**知名度**」「**注目度**」で体操の内村航平選手が1位になりました。「知名度」ランキングでは、五輪経験や実績が豊富な選手が上位に並び、「注目度」ランキングでは、リオ五輪初出場の選手も多く選ばれています。

「**金メダル予想**」でも、個人総合2連覇と団体総合優勝を目指す内村航平選手（体操）が1位となりました。2位は五輪4連覇がかかる吉田沙保里選手（レスリング）、自身の名前「シライ」を冠した4つの技を持つ白井健三選手（体操）が五輪初出場ながら3位に入っています。

また、過去の五輪（北京・バンクーバー・ロンドン・ソチ）で事前・事後調査を重ねてきた本研究では、そのノウハウを活かした独自指標の「ブレイク指数」を公表しています。この指標は、知名度が低くメダルの期待が大きい“知る人ぞ知る有望選手”であるほど、ポイントが高くなるように設計されています。

「**ブレイク指数**」1位は羽賀龍之介選手（柔道）。全体の認知率は3%程度ですが、認知者の多くがメダル獲得を予想しています。2位は日本代表で最多の7種目に出場予定の池江璃花子選手（競泳）、3位は日本選手団金メダル第一号の期待もかかる高藤直寿選手（柔道）でした。「**視聴したい競技**」は、2004年のアテネ五輪以来12年ぶりの金メダルを目指す「体操男子・団体」が45.5%で最多となりました。

本学スポーツマネジメント研究所では、リオ五輪閉幕後にも、今回の調査対象者に対して「満足度」や「ブレイク度」などを追跡で調査・集計・分析し、発表する予定です。五輪前後にわたる調査によって、競技の普及などスポーツマーケティングの研究に活かしてまいります。

◆各項目について

知名度 = 日本代表全選手（335人／7月26日時点）を選択肢として、「知っている」選手を複数回答してもらった。全回答人数（1万人）を母数に、「知っている」と答えた人の比率。

注目度 = 「知っている」選手について、特に注目している選手を20人まで選択してもらった。各選手の認知者を母数に、「注目している」と回答された比率。

金メダル予想 = 「知っている」選手について、「金」「銀」「銅」「入賞」「入賞は難しい」「わからない」の選択肢の中から当てはまるものを選択してもらった。各選手の認知者を母数に、「金」と回答された度数。

ブレイク指数 = 「認知者内のメダル予想率」から「認知率」を引いたもの。
（データの信頼性を確保するため、認知率2.5%以上の選手が対象。）

視聴したい競技 = リオ五輪実施競技について、日本人選手の出場の有無にかかわらず「視聴（観戦）したい」競技を複数回答で選択してもらった。全回答人数（1万人）を母数に「視聴したい」と答えた人の比率。

◆データ集

【知名度】

- 1位 内村 航平 選手（体操）
- 2位 吉田 沙保里 選手（レスリング）
- 3位 福原 愛 選手（卓球）

前回ロンドン五輪の個人総合で金メダルを獲得した内村航平選手（体操）が1位となりました。

2位は五輪4連覇を目指す吉田沙保里選手（レスリング）、3位は前回ロンドン大会で卓球女子・団体で銀メダルに輝いた福原愛選手（卓球）となりました。上位は五輪の実績が豊富な選手が並んでいます。

【知名度：トップ20】

順位	名前（敬称略）	%
1	内村航平（体操）	69.4
2	吉田沙保里（レスリング）	64.5
3	福原愛（卓球）	58.84
4	錦織圭（テニス）	58.83
5	入江陵介（競泳）	57.47
6	木村沙織（バレーボール）	57.45
7	伊調馨（レスリング）	56.1
8	福士加代子（陸上）	56.0
9	白井健三（体操）	55.7
10	石川佳純（卓球）	54.7
11	ケンブリッジ飛鳥（陸上）	53.1
12	桐生祥秀（陸上）	53.0
13	萩野公介（競泳）	49.9
14	太田雄貴（フェンシング）	47.7
15	瀬戸大也（競泳）	44.4
16	福島千里（陸上）	40.6
17	池田勇太（ゴルフ）	38.0
18	片山晋呉（ゴルフ）	36.2
19	三宅宏実（ウェイトリフティング）	36.0
20	伊藤美誠（卓球）	35.8

※日本代表全選手（335人/7月26日時点）を選択肢とし、「知っている」と回答された比率。（複数回答）

【注目度】

- 1位 内村 航平 選手（体操）
- 2位 錦織 圭 選手（テニス）
- 3位 吉田 沙保里 選手（レスリング）

内村航平選手が「知名度」に続き、「注目度」でも1位となりました。

4位/白井健三選手（体操）、5位/池江璃花子選手（競泳）、7位/瀬戸大也選手（競泳）、10位/ケンブリッジ飛鳥選手（陸上）など、五輪初出場の選手にも大きな注目が集まっています。

【注目度：トップ20】

順位	名前（敬称略）	%
1	内村航平（体操）	77.6
2	錦織圭（テニス）	72.1
3	吉田沙保里（レスリング）	71.9
4	白井健三（体操）	71.2
5	池江璃花子（競泳）	67.6
6	萩野公介（競泳）	65.6
7	瀬戸大也（競泳）	61.3
8	入江陵介（競泳）	61.1
9	石川佳純（卓球）	60.8
10	ケンブリッジ飛鳥（陸上）	59.7
11	桐生祥秀（陸上）	56.8
12	伊藤美誠（卓球）	56.1
13	脇本雄太（自転車）	55.2
14	中川誠一郎（自転車）	54.93
15	伊調馨（レスリング）	54.91
16	新城幸也（自転車）	52.3
17	加藤凌平（競泳）	51.1
18	渡邊一成（自転車）	50.8
19	浅野拓磨（サッカー）	48.0
20	福原愛（卓球）	47.7

※認知選手内で「特に注目している」と回答された比率。（20人まで選択）

【金メダル予想】

- 1位 内村 航平選手（体操）
- 2位 吉田 沙保里選手（レスリング）
- 3位 白井 健三選手（体操）

五輪個人総合で2連覇を狙う内村航平選手が1位、五輪4連覇を目指す吉田沙保里選手（レスリング）が2位となりました。内村選手は7割以上が金メダルの獲得を予想しています。

3位には、2015年世界選手権の種目別「ゆか」で優勝した白井健三選手（体操）が入りました。

【ブレイク指数】

- 1位 羽賀 龍之介選手（柔道）
- 2位 池江 璃花子選手（競泳）
- 3位 高藤 直寿選手（柔道）

「認知内のメダル予想率」から「認知率」を引くことで、“ブレイクしそうな選手”を算出しました。羽賀龍之介選手（柔道）の知名度は3%程度ですが、認知者の多くがメダル獲得を予想しています。2位の池江璃花子選手（競泳）も、知名度はトップ20に入っていませんが、メダル獲得に強い期待が寄せられています。

【金メダル予想：トップ20】

順位	名前（敬称略）	%
1	内村航平（体操）	70.5
2	吉田沙保里（レスリング）	65.3
3	白井健三（体操）	49.0
4	伊調馨（レスリング）	45.4
5	萩野公介（競泳）	43.7
6	松本薫（柔道）	32.9
7	入江陵介（競泳）	32.4
8	池江璃花子（競泳）	31.7
9	瀬戸大也（競泳）	30.7
10	羽賀龍之介（柔道）	28.4
11	永瀬貴規（柔道）	28.1
12	登坂絵莉（レスリング）	26.3
13	海老沼匡（柔道）	26.1
14	高藤直寿（柔道）	25.7
15	加藤凌平（体操）	25.5
16	中村美里（柔道）	25.2
17	高橋礼華・松友美佐紀（バドミントン・ダブルス）	24.4
18	奥原希望（バドミントン）	24.3
19	原沢久喜（柔道）	22.3
20	ベイカー茉秋（柔道）	22.1

※知っている選手について成績を予想してもらい、「金」と回答された比率。

【ブレイク指数：トップ20】

順位	名前（敬称略）	pt
1	羽賀龍之介（柔道）	34.2
2	池江璃花子（競泳）	30.4
3	高藤直寿（柔道）	29.7
4	大野将平（柔道）	28.0
5	ベイカー茉秋（柔道）	27.1
6	奥原希望（バドミントン）	26.4
7	登坂絵莉（レスリング）	25.5
8	小関也朱篤（競泳）	24.8
9	松友美佐紀（バドミントン）	24.3
10	高橋礼華（バドミントン）	23.4
11	金藤理絵（競泳）	22.4
12	古川高晴（アーチェリー）	22.1
13	海老沼匡（柔道）	22.0
14	中村美里（柔道）	19.9
15	渡部香生子（競泳）	19.1
16	山室光史（体操）	18.0
17	近藤亜美（柔道）	15.9
18	田知本遥（柔道）	14.9
19	丹羽孝希（卓球）	14.3
20	吉村真晴（卓球）	12.5

※「認知者内メダル予想率」－「認知率」で算出。
（データの信頼性を確保するため、認知率2.5%以上の選手が対象。）

【視聴したい競技】

1位 体操男子・団体

2位 競泳男子

3位 体操男子・個人

視聴したい競技の1位は、2004年のアテネ五輪以来12年ぶりの金メダルを目指す「体操男子・団体」となりました。金メダル予想トップ10で3選手（萩野公介選手、入江陵介選手、瀬戸大也選手）が入った「競泳」が2位、2選手（内村航平選手、白井健三選手）が入った「体操男子・個人」が3位になるなど金メダルの期待がかかる競技に注目が集まっています。

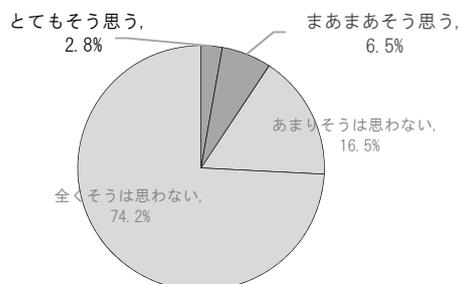
【視聴（観戦）したい競技：トップ20】

順位	競技名	%
1	体操男子・団体	45.5
2	男子競泳	41.1
3	体操男子・個人	38.0
4	男子トラック（100mなど）	37.6
5	女子競泳	36.3
6	男子サッカー	32.7
7	女子バレーボール	32.0
8	柔道男子	29.8
9	柔道女子	28.7
10	女子マラソン	28.0
11	テニス男子シングルス	25.7
12	女子レスリング	25.0
13	女子卓球シングルス	23.7
14	男子マラソン	22.5
15	女子卓球団体	21.4
16	女子トラック（100mなど）	19.1
17	体操女子・団体	18.2
18	体操女子・個人	16.3
19	女子シンクロナイズドスイミング	15.9
20	男子卓球シングルス	13.6

※「観戦したい」と回答された比率。（「無し」を除く。）

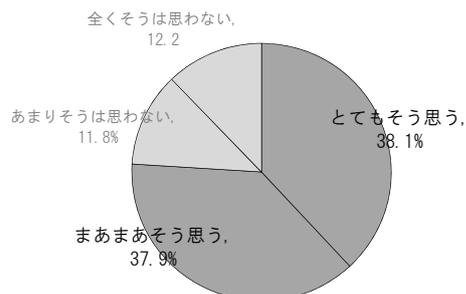
【意識調査】

＜現地に行って観戦したい＞



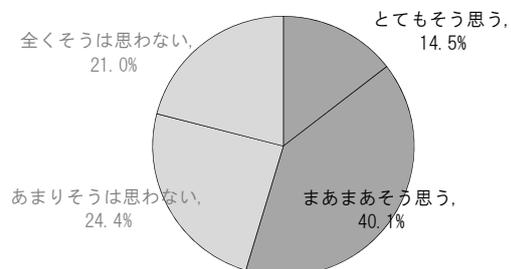
“現地で観戦したい”1割を下回る
（「とてもそう思う」＋「まあまあそう思う」）

＜五輪期間中にリオでテロが起きないか心配だ＞



“テロが起きないか心配”約75%
（「とてもそう思う」＋「まあまあそう思う」）

＜五輪を機にブレイクする選手の誕生が楽しみだ＞



半数以上がブレイク選手の誕生に期待
（「とてもそう思う」＋「まあまあそう思う」）

以上